



地球の歴史を 伝える褐色の 土と向き合う。

日本リモナイト
辻 誠

九万年前、日本列島のひとつの火山が大噴火を起こした。それは世界でも希少な規模のカルデラを形成し、水を湛えた。カルデラ湖だ。やがて水は干上がったがミネラル豊富なマグマや植物などの有機物、そして溶け出した鉄分を多く含む堆積物が、はるかな時を超えて今に残された。火山の名は阿蘇山、堆積物はリモナイト。阿蘇ならではの褐鉄鉱である。この「火山の遺産」をもっとよく知り、現代の人びとの暮らしに役立てる方途を考えよう。そうしたところざしの組織に、辻誠さんは立ち上がりから参加した。もともと森林インストラクターなど、環境や自然保護の社会活動に積極的に取り組んできた人だ。この堆積物により地球史を学ぶだけでなく、「土壌改良や水質活性、畜産、さらに硫化水素を吸着する脱硫剤として……」幅広いビジネスチャンスに挑み、地域への実質的な貢献も追い求める。赤みを帯びた土の野は、可能性を秘めた力強い荒野のよう。そこにすつくと立つ人の見ている先は、まさにアソ・ドリームである。



火山を 見つめながら、 防災を考える。

熊本大学名誉教授
渡邊一徳

県北の南関町出身。山と田んぼと畑と小川で遊びながら、両親を助けて戦後の食糧難を乗り切った。「その頃の子どもは、鳥や魚の捕まえ方をよく知っていました。厳しい時代だったけど、教育を受けて早く給料取りになって独立せよ」という両親の考えで、兄弟六人全員大学に進む。卒業後、中学の理科教師を経て、母校の理学部に新設された大学院に進学。火山を専攻する。修士一年の時、阿蘇の専門家と出会い、専攻された。大学院を出て高校の教師を四年勤めた後、教育学部助手として大学に戻る。「ラッキーが重なった」と言うが、転機を好機にするには努力と才能が必要だ。修士時代に志した道を究め、三十四歳で博士号取得。以来三十余年、火山研究の第一人者として研鑽を重ね、多くの論文を発表。後進の教育に力を注いだ。「阿蘇山頂の火山博物館で、巨大噴火を理解し、ジオパークの素晴らしさを体験するのは大きな意義がある」。地震や噴火の可能性に言及し、防災減災のためにもっと自然を学ぶことが必要と話す。今でもポケット図鑑を手に火山を散策する。専門分野を極めた情熱は、自然に囲まれて過ごした幼い日々芽吹いたのかもしれない。

人の力を 信じる。

阿蘇の誇りと実りのブランド

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

然
zen
A s o C i t y

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

※掲載された内容は取材当時のものです。

今月の主な内容・CONTENTS

- ④ 国道57号・中九州横断道路
滝室坂トンネル着工
- ⑥ まちの話題
- ⑩ 国際・全国大会出場者紹介
- ⑪ 阿蘇市の夏祭り
- ⑫ 市役所からのお知らせ ほか
- ⑱ 阿蘇サイクルツーリズム通信 vol.16
- ⑲ 人権作文 小池 来空^{らいあ}さん
- ⑳ 阿蘇医療センター通信 No.34
- ㉑ 図書館へ行こう！
- ㉒ 暮らしの情報
- ㉔ 子育て支援センター情報
- ㉕ お慶び ご寄付
- ㉖ 故郷で働く 後藤 翼^{あまね}さん
- ㉗ 地産地消クッキング 盆タラとタケノコの甘辛煮
さわやかフレッシュマン 森下 周^{あまね}さん
- ㉘ 8月カレンダー

7月の暑い日差しの中、りんどう保育園では、3歳児以上の園児が着衣のままプールに入り、風水害時を想定した避難訓練を行いました。詳細は8頁に掲載しています。



市役所からのお知らせ

- 来年2月開始予定の各種証明書コンビニ交付のご案内 [P12]
- 天ぷら油(家庭廃食油)の回収キャンペーン [P12]
- [阿蘇っ子クラブ]指導者募集 [P13]
- 平成30年度自衛官採用試験 [P13]
- 不動産(田)の公売会を開催します [P14]
- コミュニティ助成事業で地域活動備品を整備 [P14]
- 児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成の現況届は8月31日届まで [P15]
- 身体障がい者相談員・知的障がい者相談員のご紹介 [P15]
- 道路に張り出している樹木の伐採のお願い [P16]
- 希少野生動植物を保護しよう！ [P16]
- 自宅のブロック塀を点検しましょう [P17]
- 世界農業遺産ロゴマーク商品大募集 [P17]

くらしの情報

- 夏季限定グループ旅行助成事業
- 「マダニ」にご注意ください
- 熊本地震におけるすまいの再建に向けた支援策
- 申請はお済ですか？熊本県奨学のための給付金
- ひとり親家庭等の子どもたちの学習を応援します
- 阿蘇税務署での面接相談(事前予約必要)
- 24時間震災問題・借金・生活保護 110番
- 心配事相談 ● 心ころの健康相談 ● 法律相談
- 登記相談 ● 年金出張相談 ● 消費生活相談
- 認知症カフェ ● 障がい者相談 ● あそ若者就労相談会

夢を追いかける青少年の声を届けます

夢を追いかけて

私の母の仕事は保育士です。私の母の保育園では、発表会の衣装を先生方が作っています。毎年、発表会が近づくと夜遅くまで衣装を作っています。母の姿を見ていると、とても大変そうだなと思うと同時に、子どもたちのために夜遅くまで衣装を作っていてかっこいいと思います。

私は、母のような、子どもたちの笑顔をたくさん作れる保育士になりたいと思います。

夢を叶えるために、毎日頑張っています。

碓井 瑠南

うすいるな / 波野中学校・3年